

元神医第 1624 号
令和 2 年 3 月 3 日

郡市医師会長 殿

神奈川県医師会
会長 菊岡正和
(公印省略)

安倍総理による全国の小・中学校等の臨時休業要請を受けて

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、標記の件につきまして、別添のとおり日本医師会長から通知がありました。2月27日(木)に安倍総理は、全国の小・中・高等学校および特別支援学校について3月2日から春休みまで、臨時休業を行うよう要請されました。

しかしながらこの要請で小・中学校等が休業になれば、子どもを持つ医療従事者の確保が困難となり、休業を余儀なくされる医療機関が出てくるなかで、地域医療に混乱が生じる事態も懸念されることから、別紙のとおり日本医師会は安倍総理宛「新型コロナウイルス対策に関する要望書」を提出いたしました。

つきましては、神奈川県医師会としても貴会と協働しながら行政等との連携にあたっていきますので、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

事務担当

保険医療学術課 堀金

TEL:045-241-7000/FAX045-241-1464

E-mail:t-horigane@kanagawa.med.or.jp



日医発第 1169 号 (総 172) (健 I 264)

令和 2 年 2 月 28 日

都道府県医師会長 殿

日本医師会
会長 横倉 義武

安倍総理による全国の小・中学校等の臨時休業要請を受けて

新型コロナウイルス感染症への対応にあたり、特段のご高配を賜っておりますことに対し、厚く御礼申し上げます。

さて、ご高承の通り、昨日、安倍晋三内閣総理大臣は、全国全ての小学校、中学校、高等学校、特別支援学校について、来週 3 月 2 日から春休みまで、臨時休業を行うよう要請するとともに、行政機関や民間企業に対して、引き続き、休みを取りやすくなる環境を整えるなど、子どもをもつ保護者への配慮を求めました。

本会は、2 月 26 日の定例記者会見において、地域の流行状況に応じて、学校医と相談のうえ、地域ぐるみの休校や春休みの一部前倒しの措置の検討をお願いするとともに、企業に対し休校等になることにより育児が必要な保護者への柔軟な対応も求めました。あわせて、2 月 27 日 (健 II 293F) 付「院内感染防止対策の更なる徹底のお願いについて」をもってお送りした通り、安倍総理大臣に面会のうえ別添要望書を提出し、そのなかで、「患者クラスターや地域の流行状況に応じ、学校医と相談のうえ、地域における学校の臨時休業や春休みの弾力的な設定」を要望いたしました。

一方で、全国の小・中学校等が休業になれば、子どもを持つ医療従事者の確保が困難となり、結果、休業を余儀なくされる医療機関が出てくるなかで、地域医療に混乱が生じる事態も懸念されます。

貴会におかれましては、地域の流行状況等に応じて、行政や教育委員会、学校医、そして地域の医師会等が緊密に連携しながら、地域に則して、然るべき対策を講じていくよう、特段のご理解をいただき、郡市区等医師会と協働しながら、行政等との連携にあたっていただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

また、本会としても、医療従事者の子供達の預かりに向けた支援につきまして、国、政府に引き続き要請いたしますが、貴会におかれましては、行政に強く働きかけていただきますよう、ご協力のほど重ねてお願い申し上げます。



令和2年2月27日

内閣総理大臣
安倍 晋三 殿

新型コロナウイルス対策に関する要望書

日本医師会
会長 横倉 義武

日本国内の複数の地域で感染経路が明らかでない新型コロナウイルス感染症の患者が散発的に発生しており、国民・医療関係者が一体となって拡大防止に努めていかなければならない状況です。

感染の集団発生（クラスター）の連鎖拡大を抑えるため、3月を国において「新型コロナウイルス感染拡大防止強化月間」に位置付けていただきますようお願いいたします。

併せて、以下の点について要望いたします。

記

1. 患者クラスターや地域の流行状況に応じ、学校医と相談のうえ、地域における学校の臨時休業や春休みの弾力的な設定
2. 医療現場におけるマスク、手袋、防護具、消毒薬等を含めた医療資機材の確保と迅速な配備
3. 医師の判断による PCR 検査を確実に実施する体制の強化
4. 診断キット、治療薬、ワクチンの早期開発への最大限の尽力
5. 感染症危機管理体制の強化、並びに健康医療情報を学術的な見地から国民に発信し情報共有ができる「いわゆる日本版 CDC」の創設

